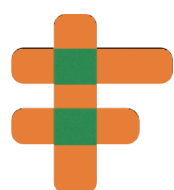


# 緩和ケア病棟のご紹介



— 診断・治療から終末期まで、清瀬の地で —



複十字病院

FUKUJUJI HOSPITAL

Japan Anti-Tuberculosis Association

# ごあいさつ

## 院長 大田 健

緩和ケア病棟は2020年（令和2年）11月に開設されました。当院のがん診療の充実だけでなく、清瀬市を中心とする北多摩北部医療圏におけるがん診療の充実に貢献することを視野に入れて開設しました。時期としてはコロナ禍が始まった年で、面会はもとより病院への立ち入りに制限をかけざるを得ない状況にあり、患者さんと御家族の皆様だけでなく、医療を提供する立場の私達にもつらい毎日が続きました。しかし、次第に新型コロナによる感染の特徴が明らかになり、ワクチンと治療薬の開発もあって、窓越しの面会やタブレットによる面会に加えて、病室内での面会を条件付きで許容する段階になっております。コロナ禍に負けることなく、さらに充実した内容の緩和医療を提供する所存です。どうぞご活用ください。

## 病棟長（副院長） 生形 之男 より



私は複十字病院で約25年以上、消化器外科医として勤務してきましたが、緩和ケア病棟も担当させて頂くことになりました。当院は大腸がん、肺がん、乳がんの東京都がん診療連携協力病院の指定も受けており、がんの診断から治療、緩和ケアまで一貫した治療が可能です。呼吸器内科医の齋藤先生や緩和ケアチームと協力しながら、内科医と外科医のスキルを生かした緩和ケアを行っていきたいと思っています。

## 副病棟長 齋藤 雅美 より



患者さん、御家族とのふれあいを大事にして、大切な日々をスタッフ一同で一緒に支え寄り添いながら、アットホームな温かい環境で過ごして頂けるよう努めています。心や身体の様々なつらさを和らげ、できる限り苦痛がなく自分らしく過ごせるお手伝いをしたいと考えています。また、患者さんだけでなく、御家族にもより良い時間を過ごして頂けるように支えていきたいと考えています。

## 緩和ケア病棟スタッフより



患者さんの困っている症状が緩和できるようスタッフ一同、全力でサポートして行きたいと考えております。患者さんや御家族にとって最期までその人らしく、穏やかな時間となるよう一緒に考えていきます。お気軽に看護師へお声掛け下さい。

## 緩和ケア病棟とは

悪性腫瘍を持つ患者さんを対象に治療や延命を目的にせず、患者さん本人が苦痛に感じている症状を緩和するための医療、ケアを提供する病棟です。

緩和ケア医師、主治医、緩和ケア認定看護師、看護師、ソーシャルワーカー、理学療法士、臨床心理士、薬剤師、管理栄養士などがチームとなり、患者さんの痛みや不快な症状を和らげるお手伝いをさせて頂くとともに、御家族が抱えている様々な課題等も一緒に考えていければと思います。また、自分らしさを大切にしながら過ごせる様、お手伝いさせていただきます。



思いやり

笑顔



穏やか

温かい





緩和ケア病棟では、お花見や七夕、ハロウィン、クリスマス、豆まき等、季節のイベントを行っています。



# みなさんを支える多職種チーム

社会福祉の専門職として、患者さん・御家族の抱える心理社会的な問題解決のサポートを致します。

皆さんとお話ししながら、看護師さんと一緒に生活のサポートをしています。

皆さんと楽しくお話ししています。

ソーシャル  
ワーカー

医師

看護助手

臨床心理士

看護師

緩和ケア認定  
看護師

クラーク

リハビリ

薬剤師

栄養士

御本人の病状や要望に応じて、残っている身体能力を活かしながら生活の質の維持を目標にリハビリテーションを行います。

安心して薬を使って頂く為に、お部屋に伺って説明致します。

栄養だけでなく楽しみの一つとして『食』の面から患者さんに寄り添ったサポートをさせていただきます。



# 病棟紹介

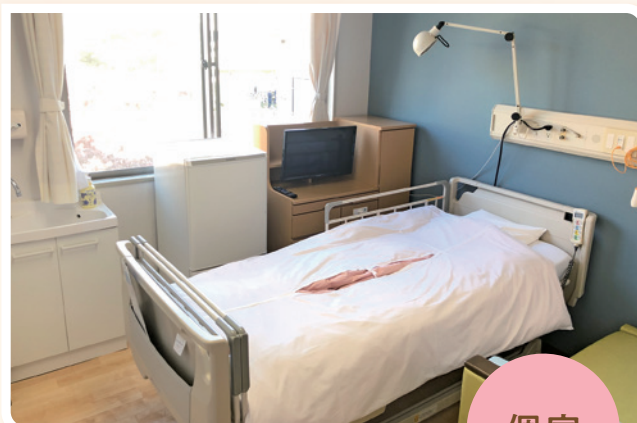


病棟内

## 患者さんの声

- 長年、外来でお世話になっており、全面的に信頼してお願いしました。少々、自宅からは遠くではありますが、先生への信頼が一番です。
- 患者を大事にするという病院の方針がすみずみまで行き届いているように感じた。
- 病棟は清潔で良い環境だと思った。
- 紹介してもらい、入院しました。親身になって頂き、ありがとうございます。

(アンケートより)



個室

プライバシーの守られた環境で  
穏やかな時間をお過ごしください。



2床室

部屋の中央に可動式の間仕切りが  
あり、ゆったり過ごせます。

病棟内には家族室や特別室があります。

御家族用の台所も利用できます。

※病室料金や設備は別紙を御覧下さい。



機械浴

機械浴を備えていて、横になり  
ゆっくりと入浴ができます。

## + 入棟基準

- ① 悪性腫瘍と診断され患者さん、患者さんの御家族が病名・病状を理解し、そのいずれかが緩和ケア病棟についての説明を受け以下の内容を理解された上で入院希望されていること。
  - 手術・抗癌剤治療は行わない。
  - 無理な延命（人工呼吸器の使用、血圧を上げる薬剤の使用、心臓マッサージ）は行わない。
- ② 心や体の苦痛症状があり入院による症状緩和を必要としていること。
- ③ 症状緩和が図れ、在宅での生活が可能と判断された場合には在宅療養について相談させて頂くこと。

## + 退棟基準

- ① がんに対する積極的治療、人工呼吸器の使用、その他の侵襲的な治療を希望されたとき。
- ② 患者さん・御家族が退院・転院を希望されたとき。
- ③ がん以外の治療を優先する必要があるとき。
- ④ 他の患者さんの生活に影響を及ぼしてしまう等、退棟が適当と判断したとき。

## + 紹介元医療機関

東京都・埼玉県内のがん診療拠点病院をはじめ近隣のクリニックや在宅診療の医療機関等、多方面から御紹介頂いております。



## 入院の相談・手続き

医療福祉相談室へお電話下さい。申し込みに必要な書類や手続きの御案内をいたします。患者さんの御状態を診療情報提供書により確認させていただき、下記の外来を予約いたします。

「緩和ケア病棟入院相談外来」受診後、入院の希望を確認いたします。

入院日を連絡いたします。  
入院の連絡は直前になる場合があります。

## 問い合わせ・申し込み

**連絡先** 医療福祉相談室

電話：042-491-4111（代表）

FAX：042-491-4765（代表）

※問い合わせの際に緩和ケア病棟の入棟相談とお伝え下さい。

**受付時間** 月曜日～金曜日

午前8時30分～午後5時00分

その他ご不明な点は、医療相談室の担当ソーシャルワーカーまでお問い合わせください。

## 交通のご案内



### ▶▶電車・バスでお越しの方

- 西武池袋線 清瀬駅南口より徒歩 12 分
- 西武池袋線 清瀬駅よりバスをご利用の場合は、西武バス『清瀬駅南口』バス停 2 番乗り場より『久米川駅北口行』『滝山営業所行』『下里団地行』『花小金井駅行』『久米川駅北口行』『所沢駅東口行』『清瀬駅南口行（循環）』のいずれかに乗車し、『複十字病院』にて下車。
- JR 中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口行』バス『保育園入口』下車 徒歩 5 分
- 西武新宿線 久米川駅より『清瀬駅南口行（久 11）』バスに乗車し、『複十字病院』下車。当院の正門前に停車致します。

### ▶▶お車でお越しの方

- 小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 300 メートル
- 所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを 2 キロメートル